会派による政務活動報告

町議会では、議員活動の資質向上をねらいとし、各会派で他の自治体の取り組みを視察調査したり、様々な研修を行うなど研鑽に努めています。

増えるネットいじめの早期発見と抑制

視察地：千葉県柏市・茨城県水戸市
視察日：平成30年1月25・26日
会　派：清風クラブ、民進党・無所属クラブ、公明党

千葉県柏市教育委員会は平成29年度から、市立中学校全20校の一年生を対象に、いじめを傍観しないための授業を実施。中学一年生のいじめ認知件数が、小中学校の9年間を通して最も多いことも踏まえ、自殺などの深刻な事態になる前に対策をとっています。さらに、いじめを匿名で通報できるスマートフォン専用アプリを、市立中学校の全生徒へ無料提供し、増えるネットいじめの早期発見と抑止につながっています。いじめを受けた生徒に対する市教委の調査で「誰にも相談していない」と答えた人が5％。アプリは、こうした生徒に対するセーフティネットの役割も果たしています。

いじめの早期発見につながるSNSを活用した事業について活発に意見交換しました

早期発見、治療促す

茨城県水戸市では、平成29年度から、市立中学校二年生を対象に採血によるピロリ菌検査を実施。ピロリ菌への感染は、将来的な胃ガン発症リスクを高めるとされ、幼児期までに感染するケースが多いことから、早期の発見と治療の必要性が指摘されています。両事業は当町にとっても必須であると感じました。

偉人による町おこし施策・特産品の振興について

視察地：岐阜県八百津町・中津川市
視察日：平成30年2月1・2日
会　派：新政伊奈、無所属の会

大戦中にリトアニアの領事官として、ホロコーストからユダヤ人6千人をビザ発給により救った杉原千畝を、八百津町の偉人として顕彰し人道の丘公園4ha（平成4年）杉原千畝記念館298㎡（平成12年）を設立し、後世に伝える施策を行っています。事業費は、県・国の補助金を含めて公園6.5億円、記念館1.8億円です。また、維持管理費用に、ふるさと納税クラウドファンディングにより寄附を募っています。

中津川市の特産品でもある「ちこり」をどのように広めたかを研究しました

中津川市は、岐阜県の東南端に位置し、東西約28㎞、南北約49㎞、総面積676，45㎢で、うち森林面積が約79％です。農用地面積は、4010ha。耕地標高300m～790mと起伏に富んだ中山間地帯にあり、水稲を中心に野菜・肉用牛・鶏・酪農・花き・果樹等を組み合わせた複合経営が行われています。また、ヨーロッパ原産の「ちこり」を国産化し特産品として広め、地元農業、地域の活性化の取り組み等をしております。

伊奈備前守忠次による町おこし特産品の振興についてヒントを得ました。